



本年も安全で質の高い医療・介護を効率的かつ継続的に提供します

新年を迎えるにあたり、平成30年が皆様にとって素晴らしい年になることを心からお祈り申し上げます。私たち日本人は古代から元旦を大切にとらえ、元旦には新しい年の抱負を抱き、人生の大切な区切りととらえてきました。最近では多くの人間は社会的な動物であるがゆえに、様々な社会に属して生活していくことは新しい年を迎えるにあたり、どのような展望をお持ちですか？

さて、人間は社会的な動物であるがゆえに、様々な社会に属して生活していくことは、町や市があります。最も身近な小さな社会は家庭であり、多くの方にとってここまでが日々実感する社会であると思いますが、本来は、岐阜県が、地方自治体が、会社が、家族が規律により成り立ち、種々の外敵に脅威から守ってくれるからこそ、平稳な暮らしを送れるわけです。しかし海外に目を向けると、北朝鮮、米国、イスラエル、パレスチナ、イスラム原理主義国は私たちにとって、かわりを持たずに過ごすことができない国ですが、規範を無視した不安をあおる言動は、私たちを種々の外敵から守ってくれると思いませんが、蘇西厚生会は私たち自らが守らなければなりません。

蘇西厚生会という社会に所属することなく、形で医療にかかることがあります。そのため、医療にかかることがあります。

このように考えてみると、私たちは、日本国が、岐阜県が、地方自治体が、会社が、家族が規律により成り立ち、種々の外敵に脅威から守ってくれるからこそ、平稳な暮らしを送れるわけです。しかし海外に目を向けると、北朝鮮、米国、イスラエル、パレスチナ、イスラム原理主義国は私たちにとって、かわりを持たずに過ごすことになります。本年もよろしくお願い申し上

げます。



社会医療法人蘇西厚生会  
松波総合病院 理事長  
松波 英寿

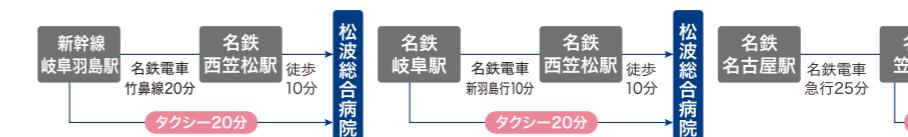
新年を迎えるにあたり、平成30年が皆様にとって素晴らしい年になることを心からお祈り申し上げます。私たち日本人は古代から元旦を大切にとらえ、元旦には新しい年の抱負を抱き、人生の大切な区切りととらえてきました。最近では多くの人間は社会的な動物であるがゆえに、様々な社会に属して生活していくことは、町や市があります。最も身近な小さな社会は家庭であり、多くの方にとってここまでが日々実感する社会であると思いますが、本来は、岐阜県が、地方自治体が、会社が、家族が規律により成り立ち、種々の外敵に脅威から守ってくれるからこそ、平稳な暮らしを送れるわけです。しかし海外に目を向けると、北朝鮮、米国、イスラエル、パレスチナ、イスラム原理主義国は私たちにとって、かわりを持たずに過ごすことができない国ですが、規範を無視した不安をあおる言動は、私たちを種々の外敵から守ってくれると思いませんが、蘇西厚生会は私たち自らが守らなければなりません。

蘇西厚生会という社会に所属することなく、形で医療にかかることがあります。そのため、医療にかかることがあります。

## 社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1  
TEL 058-388-0111(代) FAX 058-388-4711  
<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

### 交通のご案内



### NEWS

平成29年12月10日(日)  
「第11回 中部医療の質管理研究会シンポジウム」が開催されました。

主催 中部医療の質管理研究会 後援 日本品質管理学会中部支部

平成29年12月10日(日)に長良川国際会議場にて表題のシンポジウムが開催されました。今回は松波総合病院が幹事病院として取りまとめをさせて頂きました。

中部医療の質管理研究会では、病院における医療の質、組織運営の質向上を図り、実践を通じて中部地域における病院の総合的な質向上に貢献することを目的に、中部地方の医療機関を中心に活動しています。

今回は、「関中央病院薬剤科におけるTQMの実践」「縄文時代に小集団活動の基本をさぐる」「学びと実践」といった日頃の研究成果の発表と(一社)日本地域統合人材育成機構代表理事の重田由美先生によるワークショップを行いました。日頃、「白熱道場」という研修会を開催されていることもあり、参加された皆さんは立場を問わず、楽しみながら熱心に取り組まれていたのが印象的でした。



### f 注目Facebook

平成29年12月1日(金)  
「第18回 クリニカルパス学会学術集会」が開催されました。

看護部の小園です。

今日は第18回クリニカルパス学会学術集会で看護部の岩田ゆかりさんが発表しました。演題は『胃切除術パスの食事の見直しと術前食導入への取り組み』です。

岩田さんは初めての学会参加でしたが緊張もなんのその!!なんと、座長賞までいただいちゃいました♪患者のアウェトカムが示せたことが良かったとお褒めの言葉をいただき、頑張った甲斐がありましたね。



### お知らせ

#### 松ゼミ

(松波ナーシングスキルアップセミナー)

テーマ	認知症の人びとの理解と関わり方
日 時	平成30年1月23日(火) 17時30分～18時30分
場 所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講 師	認定看護分野 認知症看護 住若 智子

#### 第111回 すこやかネットワーク

日 時	平成30年3月14日(水) 19時00分～20時00分
場 所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講 演	腸内細菌のお話
講 師	松波総合病院 第二消化器内科部長 医師 伊藤 康文

• 新年、明けましておめでとうございます •  
 本年もよろしくお願ひいたします

病理診断科部長  
池田 庸子産婦人科第二部長  
市古 哲第二消化器内科部長  
伊藤 康文第二放射線科部長  
伊原 昇内分泌臨床研究センター長  
今井 篤志心臓疾患センター長  
上野 勝己副院長  
春日井 敏夫周産期医療対策室長  
川鰐 市郎形成外科部長  
北澤 健循環器内科第一部長  
北村 優也心臓血管外科センター長  
熊田 佳孝メンタルケア科(精神科)部長  
小島 久典循環器内科第二部長  
小島 好修呼吸器内科部長  
小牧 千人脳神経外科部長  
澤田 元史肛門科部長  
清水 幸雄眼科第二部長  
末森 晋典内科部長  
杉本 浩志副院長・外科部長・消化器外科部長  
關野 考史産婦人科第一部長  
高木 博副院長・第一消化器内科部長  
田上 真耳鼻咽喉科部長  
永井 裕之泌尿器生殖科部長  
萩原 徳康血液浄化・人工透析センター長  
長谷川 義和泌尿器腎臓科部長  
瀬本 幸浩消化器内視鏡部長  
早崎 直行小児科部長  
林 照惠副院長・診療局長  
林 慎整形脊椎外科部長  
日置 晴医療管理監視役  
日置 敦巳光学診療センター長  
樋口 正美回復期リハビリテーション病棟部長  
平山 宏史整形外科部長  
福田 雅眼科第一部長  
松波 智恵子副院長  
松波 紀行内科部長  
水上 哲秀副院長  
村井 敏博副院長  
村山 正憲副院長  
森田 則彦臨床検査部長  
安田 圭吾救急科部長  
八十川 雄団

質の高い医療・介護サービスを提供し、地域へ貢献し続ける。



謹んで新年のお慶びを申しあげます。新しい年が皆様にとりましても松波総合病院にとりましても、幸多き年となりますよう祈念いたします。2017年は救急総合診療科の発足、救急ワークステーション開始、周術期口腔ケアの開始、外科、消化器内科、眼科などの増強トレーニングセンター開設など様々な変化がありました。変化の時代において現状維持の姿勢が最大のリスクです。医療を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。5年10年先を見据えて更に改革を加速させていきます。法人がますます発展するようにを環境への感受性を高め、自由な発想で新しいことにチャレンジしていただきたいと思います。地域の医療体制維持の不安定化等、国内外は解決策の見えない問題が山積みです。さらには外的脅威としての近隣国での核兵器保有、大国の政治路線変更など、急激な情勢の変化は今後の不安定要因でもあります。我々医療者はこの時代に何をしなければならないのか、何を社会から求められるのかを敏感に感じ取り、変化し続ける必要があり職員は常に忙しく業務を遂行しています。この病院の一番の財産は職員であることを院長職について改めて感じ、感謝しています。また、真摯な姿勢と進取の精神で医療に取り組むことで、患者さまや社会からの信頼・信頼の礎であり、組織の大切さを感じ取り、変化し続ける必要があります。松波総合病院は社会医療法人であり、また地域医療支援病院でもあります。その使命は地域住民の健康新年も、回復期在宅へ切れ目のないサポートを提供することからです。救急搬送件数、救急からの入院、連携医からの紹介件数なども増加してきています。反面、在院日数は短くなり、地域医療に貢献してまいります。

社会医療法人蘇西厚生会  
松波総合病院 病院長  
松波 和寿

明けましておめでとうございます。平成29年の介護保険法改正により、介護老人保健施設は在宅支援、在宅復帰のための地域拠点となる施設と

社会医療法人蘇西厚生会  
まつなみ健康増進クリニック  
クリニック長  
安江 三枝子社会医療法人蘇西厚生会  
まつなみ健康増進クリニック  
クリニック長  
花立 史香

まつなみ健康増進クリニックは平成14年に松波総合病院の外来部門を開設しました。さらに3階には人間ドックも完備し未病から病気を治療する質の高い外来医療施設となりました。当クリニックの役割は

新年来ておめでとうございます。まつなみ健康増進クリニックは平成14年に松波総合病院の外来部門を開設しました。さらに3階には人間ドックも完備し未病から病気を治療する質の高い外来医療施設となりました。当クリニックの役割は

重複する専門的な検査や治療、またクリニックとして頂いて頂き、クリニックとしての機能がありま

た。現在、高齢社会の到来とともに年間約1万人の方、また人間ドックの方、また年間約12万人の方に利用して頂いています。外来には年間約12万人の方、また人間ドックの方、また年間約1万人の方に利用して頂いています。専門的な検査や治療、またクリニックとしての機能がありま

た。当クリニックは専門性を活かして、チームアプローチを実践の医療福祉士、リハビリテーションスタッフ、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、ケアマネージャー、医療相談員などが、それらの専門性を活かして個々の力の利用者が健やかで充実した生活を送りながら在宅復帰を目指すことができる

社会医療法人蘇西厚生会  
松波総合病院  
介護老人保健施設 施設長  
岩井 知彦

明確に位置づけられました。当施設では家庭的で、あたたかい雰囲気の中、利用者が健やかで充実した生活を送りながら在宅復帰を目指すことができる。また併設の介護福祉士、リハビリテーションスタッフ、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、ケアマネージャー、医療相談員などが、それらの専門性を活かして個々の力の利用者が健やかで充実した生活を送りながら在宅復帰を目指すことができる。また併設の介護福祉士、リハビリテーションスタッフ、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、ケアマネージャー、医療相談員などが、それらの専門性を活かして個々の力の利用者が健やかで充実した生活を送りながら在宅復帰を目指すことができます。また併設の介護福祉士、リハビリテーションスタッフ、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、ケアマネージャー、医療相談員などが、それらの専門性を活かして個々の力の利用者が健やかで充実した生活を送りながら在宅復帰を目指すことができます。

当施設では家庭的で、あたたかい雰囲気の中、利用者が健やかで充実した生活を送りながら在宅復帰を目指すことができます。また併設の介護福祉士、リハビリテーションスタッフ、看護師、歯科衛生士、管理栄養士、ケアマネージャー、医療相談員などが、それらの専門性を活かして個々の力の利用者が健やかで充実した生活を送りながら在宅復帰を目指すことができます。